

## 広島商船高等専門学校教育研究支援基金趣意書

### 1. はじめに(設立の趣旨)

広島商船高等専門学校(以下「本校」という。)は、瀬戸内海に位置する我が国有数の海事教育機関として、これまで長年にわたり、商船分野をはじめとする高度な専門教育と実践的研究を通じ、海事・産業界及び地域社会の発展に寄与する人材を育成してまいりました。

近年、教育・研究を取り巻く環境は大きく変化しており、国際化の進展、技術革新の急速な進歩、地域社会との連携の深化など、高等教育機関に求められる役割は一層高度化・多様化しております。本校においても、教育研究活動のさらなる充実と、学生一人ひとりが主体的に学び、挑戦できる環境の整備が不可欠となっております。

このような背景を踏まえ、本校では、教育研究活動等を幅広く支援し、その質の向上と持続的な発展を図ることを目的として、「広島商船高等専門学校教育研究等支援事業基金」(以下基金)を設置いたしました。

### 2. 基金の目的

本基金は、本校の教育研究活動をはじめ、国際交流、課外活動、産学官連携や地域・社会貢献活動、さらには学校施設・寄宿舍・練習船等の環境整備を支援することにより、学生の学修環境及び教職員の教育研究環境の一層の充実を図ることを目的としています。

皆様からのご寄附を原資として、将来を担う学生たちが夢と志を持ち、専門性と人間性を兼ね備えた人材へと成長するための基盤づくりに活用してまいります。

### 3. 基金の概要と活用内容

本基金は、寄附者のご意向に応じ、次の2つの区分により運営されます。

#### (1)一般基金

用途を特定しない寄附を原資とし、次のような事業に幅広く活用します。

- 教育研究活動への支援
- 国際交流活動への支援

- 課外活動への支援
- 産学官連携活動及び地域・社会貢献活動への支援
- 学校施設、寄宿舍及び練習船の環境整備・美化
- その他、本基金の目的達成に必要な事業

## **(2)プロジェクト基金**

特定の事業目的を指定した寄附を原資とし、その目的に限定して活用します。  
特色ある教育研究プロジェクトや記念事業など、寄附者の思いを具体的な形にする基金として運用します。

## **4. 基金の管理・運営**

本基金は、教育研究等支援事業基金運営委員会において、執行方針や事業計画、予算・決算等を審議し、適正かつ透明性の高い管理・運営を行います。  
また、事業の成果については、ホームページ等を通じて公表し、社会への説明責任を果たしてまいります。

## **5. 結びに(ご支援のお願い)**

本校がこれからも時代の要請に応え、社会に貢献する高等専門教育機関として歩み続けるためには、皆様の温かいご理解とご支援が欠かせません。

本基金の趣旨にご賛同いただき、本校の教育研究活動のさらなる発展と、未来を担う学生たちの成長のために、格別のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。